

<特集補遺「情報構造と名詞述語文」>

ベトナム語における情報構造と名詞述語文 Information Structure and Noun Predicate Sentences in Vietnamese

ファム・ティ・タイン・タオ
Phạm Thị Thanh Thảo

東京外国語大学大学院総合国際学研究所
Graduate School of Global Studies, Tokyo University of Foreign Studies

要旨: 本稿の目的は、特集「情報構造と名詞述語文」(『語学研究所論集』第21号, 東京外国語大学) における20個のアンケート項目に対するベトナム語のデータを与えることである。

Abstract: This report aims to provide the Vietnamese data which answers the 20 survey questions for the special volume of the *Journal of the Institute of Language Research 21*, which focuses on the cross-linguistic study of ‘information structure and noun predicate sentences’.

キーワード: ベトナム語, 情報構造, 名詞述語文, コピュラ文, 分裂文

Keywords: Vietnamese, information structure, noun predicate sentence, copula sentence, cleft sentence

1. はじめに

ベトナム語の là については, Hoàng Trọng Phiến (1991) は, 「繫辞, 特別動詞」とし, フランス語 être, 中国語における是に相当する用法で使用できると述べている。là は多くの用法を持つが, ここで取り上げたい重要な2つの機能はコピュラと焦点明示である。ただし, この2つの用法における形式は同一であるため, 通常のコピュラと, 焦点明示機能を持つ là を含む文が区別できない。讃井 (2017) の例示した文を以下に再掲する。

i. Nam là sinh viên năm thứ 3.¹ 【コピュラ機能】

ナム LÀ 学生 年 第 NUM²

「ナムは3年生だ。」

ii. Tôi thích nhất là lúc chị cười. 【焦点明示機能】

ISG 好む 一番 LÀ 時 3SG.F 笑う

「私が一番好きなのはお姉さんが笑う時だ。」³



本稿の著作権は著者が保持し, クリエイティブ・コモンズ 表示 4.0 国際ライセンス(CC-BY)下に提供します。
<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja>

¹ a は Nguyễn Đình Hoà (1997)より引用, b は Nguyễn Nhật Ánh (2010)の小説より引用。

² 本稿の統一性を考え, グロス は 筆者が付与し直す。

³ 日本語訳は 讃井 (2017) による。原文においては, chị は「あなた」と訳されていたが, 本稿では「お姉さん」に置き換える。

本稿は、提供されるアンケート項目の分析によって、ベトナム語 là の示す焦点明示とコンピュータ機能に着目して、より詳しく検討していく。

本稿で示すデータは、ベトナム国内の地域方言の差を超えて使われる、ベトナム語の標準方言（北部）のものである。例文は筆者及び北部出身の1名が特集アンケートの日本語文に基づいて作成した⁴。調査方法としては、例文の日本語を可能な限り自然なベトナム語に訳すというものである。ベトナム語の例文を追加する場合、グロスの下にさらに「 」を加え日本語訳を示す。ベトナム語文中の（ ）は、（ ）内の語彙の有無が文の意味に影響しないことを示す。また、日本語に対応するベトナム語語彙・表現が複数ある場合は、.../...と併記し、どの語彙・表現を使ってもよい、ということを示す。

2. 例文

■焦点に関する例文について

- (1) えっ、ナムが来たの？いや、ナムじゃなくてトゥアンが来たんだ。【対比焦点（主語）】

（例えば、昨日の集まりに珍しくやって来た人についての会話で）

Hà, Nam đến sao?

INTJ ナム 来る Q

Không, không phải Nam mà là Tuấn.

NEG 複合NEG ナム CON LÀ トゥアン

日本語の「～じゃなくて～です。」はベトナム語の“không phải...mà là...”によって表現される。対比焦点である「トゥアン」が mà là の後に来る。mà là を使うと、後に来る名詞または、節を際立たせることができる。そのため、応答文には、次のように言うことも可能である。

Không, Nam không đến mà là Tuấn đến.

NEG ナム NEG 来る CON LÀ トゥアン 来る

- (2) 誰が来たの？ナムが来たよ。【WH焦点（主語）・WH応答焦点（主語）】

Ai đến vậy? Nam đến đấy.

誰 来る の ナム 来る よ

質問文、応答文ともに、焦点位置を示すマーカーとしての là を文頭に置き、次のような言い方も可能である。

Là ai đến vậy? Là Nam đến đấy.

LÀ 誰 来る の LÀ ナム 来る よ

⁴ アンケートへの回答は、Lê Đại Thành（ダナン国立大学外国語大学日本語学科元学部生、日本在住歴5年、北部出身）、ベトナム語における表現上の助言は Bùi Duy Dương（東京外国語大学特定外国語教員）と Lê Thị Mỹ Hạnh（ダナン国立大学外国語大学日本語学科元日本語講師）、本稿の日本語の校閲は野村純太（東京外国語大学言語文化学部ベトナム語専攻4年生）に依頼した。ここに感謝の意を記したい。

- (3) (ナムとトゥアンの背について話している状況で)

ナムのほうが大きいんじゃないの? いや, ナムじゃなくて, トゥアンのほうが大きいんだよ.

【YesNo 疑問・形容詞述語応答焦点】

Chẳng phải Nam cao hơn hay sao?

～じゃないの ナム 高い より Q

Không, không phải Nam đâu, Tuấn mới là cao hơn đấy.

NEG 複合 NEG ナム PTCL トゥアンこそ LÀ 高い より よ

(3) における応答文には, 「トゥアン」の後に肯定の意を強調する副詞 *mới* が現れ, 「トゥアンがナムより背が高い」ということをより肯定する役割を果たす.

- (4) (電話で)

どうしたの? うん, 今, お客さんが来たんだ. 【文焦点 (自動詞文)】

Sao thế? / Có chuyện gì thế?

どうしたの ある 事 何か の

À, có khách đến nhà.

INTJ いる 客 来る 家

?À, bây giờ có khách đến nhà.

INTJ 今 いる 客 来る 家

質問文である「どうしたの?」は一般的な背景において *Sao thế?* と対応するが, 電話をする場面であれば, (4) では *Có chuyện gì thế?* 「何かがあったの?」を用いて表現する方がより自然である。「何かがあったの?」という質問文に対し, 応答文は *có* 「いる」を文頭に置き, *có* の後に「客+来る+家」というような語順で表現する. この応答文では, *là* を使わない. また, 応答文にある「今」はベトナム語文では含意されているため, 言語的には標示する必要がない.

- (5) あの子供がナムを叩いたんだって?! いや, ナムじゃなくて, トゥアンを叩いたんだよ.

【対比焦点 (目的語)】

Đưa trẻ đó, nó đã đánh Nam phải không?

CLF 子供 あの 3SG ANT 叩く ナム Q

Không, nó không đánh Nam mà là đánh Tuấn đấy.

NEG 3SG NEG 叩く ナム CON LÀ 叩く トゥアン よ

(5) の質問文では, *đưa trẻ đó* 「あの子供」を話題 (主題) にし, その後に「あの子供」の代わりに三人称単数代名詞 *nó* を主語にする文が来る. 目的語に対比焦点を置く応答文では, (1) と同様, 焦点部分が *mà là* に後置される.

Không, người mà nó đánh không phải là Nam mà là Tuấn đấy.
 NEG 人 REL 3SG 叩く 複合NEG LÀ ナム CON LÀ トゥアン よ

- (6) 赤い袋と青い袋があるけど、どっちを買うの？（私は）青い袋を買うよ。

【対比焦点（目的語、特に「どっち」という対比的な疑問語の場合）】

Có túi màu đỏ với túi màu xanh, anh lấy cái nào? Cái (túi) màu xanh ấy.
 ある 袋 赤 と 袋 青 2SG.M 取る どれ CFL 袋 青 PTCL

cái nào「どれ」という質問に答える際は cái màu xanh「青いの」と回答すればよい。応答文から分かるように túi「袋」が省略されやすい。また、質問文、応答文ともに、là を使い、次のような分裂文を作れる。ただし、希望を示す muốn「～たい」を付け加え、表現する。その際、応答文では、là が直接文頭にきて、述語をより強調する (Hoàng Trọng Phiên 1991)。強調しないとき、là は省略可能である。

Có túi màu đỏ với túi màu xanh, cái anh muốn lấy là cái nào?
 ある 袋 赤 と 袋 青 CLF 2SG.M ～たい 取る LÀ どれ

(Là) cái màu xanh ấy.
 LÀ CFL 青 PTCL

- (7) ナムはどこですか？ナムは朝からどっかへ出かけたよ。【述語焦点】

(例えば、朝少し遅く起きて来たナムの父親が、姿の見えないナムについて母親に尋ねている場面で)

Nam đâu rồi? Nó đã đi đâu từ sáng rồi.
 ナム どこ PRF 3SG ANT 行く どっか から 朝 PRF

- (8) (あの子供は) 誰を叩いたの？(あの子供は) 自分の弟を叩いたんだ。

【WH 焦点（目的語）・WH 応答焦点（目的語）】

Đứa trẻ đó đã đánh ai vậy? Nó đã đánh em trai (của) nó.
 CLF 子供 あの ANT 叩く 誰 の 3SG ANT 叩く 弟 POSS 3SG

- (9) (電話で)

どうしたの？うん、ナムが(自分の)弟を叩いたんだ。【文焦点(他動詞文)】

(例えば、電話の向こうで子供の泣き声がかきたのを聞いての発話)

Sao thế? / Có chuyện gì à?
 どうしたの / ある 何か の

À, là Nam nó đánh em nó.
 INTJ LÀ ナム 3SG 叩く 弟 3SG

文に焦点を置くと、応答文においても、là から始まり、「là + 文(ナムが弟を叩いた)」を用いて明示的に示すことができる。

- (10) あのケーキ, どうした? (ああ, あれは) ナムが食べちゃったよ.

【目的語主題化, 主題(目的語)の継続性 いわゆる pro-drop 言語の可能性】

Cái bánh đó đâu rồi? A! (Cái bánh đó,) Nam đã ăn mất rồi!
CLF ケーキ あの どこ PRF INTJ CLF ケーキ あの ナム ANT 食べる ~てしまう PRF

(10) の質問文における「どうした?」は *đâu rồi?* 「どこにあった?」によって表現される. 応答文では, 目的語である *cái bánh đó* 「あのケーキ」は日本語における表現のように省略したほうが簡潔な表現となる. 次のような受動文による応答も可能である.

A! Nó đã bị Nam ăn mất rồi!
INTJ 3SG ANT PASS ナム 食べる ~てしまう PRF

- (11) 私が昨日お店から買ってきたのはこの本だ. 【分裂文】

Quyển (sách) mà tôi đã mua ở tiệm sách ngày hôm qua là quyển này.
CLF 本 REL 1SG ANT 買う で 本屋 CLF 昨日 LÀ CLF この

(11) では, *là* を使い, *là* の後に来る *quyển này* 「この一冊」に焦点を当てる.

■各種のコピュラ文について

- (12) あの人は先生だ. この学校でもう3年働いている.

【措定文 主題(名詞述語文の主語)の継続性 いわゆる pro-drop 言語の可能性】

Người đó là giáo viên. Anh ấy đã dạy ở trường này được 3 năm rồi.
人 あの LÀ 先生 彼 ANT 教える で 学校 この RES NUM 年 PRF

後続文の人称代名詞 *anh ấy* 「彼」は省略不可であるが, 複文を作ることによって省略が可能である. 次のように, 接続詞 *và* を使って, 前文と後文を繋ぐ.

Người đó là giáo viên và đã dạy ở trường này được 3 năm rồi.
人 あの LÀ 先生 そして ANT 教える で 学校 この RES NUM 年 PRF

- (13) 彼のお父さんは, あの人だ. 【倒置同定文】

Bố của anh ấy là người đó.
お父さん POSS 彼 LÀ 人 あの

- (14) あの人(が)彼のお父さんだ. 【同定文】

Người đó là bố của anh ấy.
人 あの LÀ お父さん POSS 彼

(13) (14) においては, ベトナム語では, 典型的なコピュラ文である. また, 「イコール文」とも呼ばれている. 「イコール文」とは「主部と述部が同一であることを表す文」としている(宇根 1997). 言い換えれば, *là* の前後を入れ替えることができる文である. ただし, *là* の後に来る部分のほうが強調さ

れるような語感が伴う。

- (15) あさってっていうのはね、明日の次の日のことだよ。【定義文】

Ngày kia (có nghĩa) là ngày sau ngày mai đấy.
あさって ある 意味 LÀ 日 後 明日 よ

定義文では，“...có nghĩa là...”「～という意味を持つ」によって表現される。ただし、口語体では、*làm* または、*nghĩa là* のような省略された形式が頻繁に用いられる。

- (16) (何人かで入った喫茶店で注文を聞かれて)

私はコーヒーだ。【ウナギ文】

a. *Tôi là cà phê.

1SG LÀ コーヒー

b. Tôi uống cà phê.

1SG 飲む コーヒー

c. Tôi thì cà phê.

1SG TOP コーヒー

(16a) “Tôi là cà phê.” 「私はコーヒーだ。」というようなウナギ文はベトナム語には存在しない。その代わりに、動詞 *uống* 「飲む」を使い、(16b) のように、“Tôi uống cà phê.” 「私はコーヒーを飲む。」と表現する。また、(16c) のように “Tôi thì cà phê.” 「私 (のほう) はコーヒーだ。」というウナギ文に近い表現のし方もあり得る。

- (17) (注文した数人分のお茶が運ばれてきて)

どなたがコーヒーですか？ コーヒーは私だ。【逆行ウナギ文】

Ai đã gọi cà phê ạ?

誰 ANT 呼ぶ コーヒー PTCL.HON

Tôi/ Là tôi.

1SG/ LÀ 1SG

逆行ウナギ文においても、「コーヒーは私だ。」をベトナム語に直訳するのは不可能である。強いて言えば、*Cà phê là tôi gọi đấy.* 「コーヒーは私が頼んだのよ。」とすれば、容認できる。質問文に対する容易な答えは *Tôi* 「私」のみである。また、「コーヒーを頼んだのは誰ですか。」という分裂文をイメージして、*Là tôi.* 「私だ。」とも答えられる。

- (18) その新しくて厚い本は (値段が) 高い。【形容詞述語文 修飾・並列・述語】

Quyển sách vừa dày vừa mới đó đắt lắm.

CLF 本 ~もあり 厚い ~もある 新しい その 高い とても

「厚い」という性質が「新しい」に比べ有力な値段の決め手であるため、ベトナム語では, dày 「厚い」, 次に mới 「新しい」の順に並べられる。また, 形容詞は頻繁に rất 「とても」, khá 「かなり」, lắm 「とても」, quá 「あまりにも」などの程度を表す副詞と共に共起する。ただし, rất 「とても」, khá 「かなり」のような形容詞の前に置くものと, lắm 「とても」, quá 「あまりにも」のような形容詞の後に置くものがある。

■意外性に関する例文について

(19) (砂糖入れを開けて) あっ, 砂糖が無くなっているよ! 【意外性 (mirativity)】

Ôi, hết đường rồi này!
INTJ 無くなる 砂糖 PRF PTCL.EMPH

(19) の意外性を示すために, 間投詞 Ôi や文末詞 này を使う。「砂糖が無くなる」は hết đường 「無くなる+砂糖」または đường hết 「砂糖+無くなる」のような二通りの表現ができるが, 前者のほうが自然である。

(20) 午後, 誰かに会うはずだったなあ。誰だったっけ? あっ, そうだ, ナムだったな。【思い出し】

Buổi chiều hình như mình có hẹn gặp ai đó.
午後 ~ようだ 自分 ある 約束 会う 誰か

Là ai (vậy) nhi? À, đúng rồi, là Nam nhi.
LÀ 誰 PTCL Q INTJ そうだ LÀ ナム Q

思い出しを示す (20) では, là はコピュラよりも焦点マーカーとして機能していると言ってよいだろう。思い出す内容「誰」「ナム」に焦点を当てているからである。

略語一覧

ANT: anterior 完了, CLF: classifier 類別詞, CON: connective 連結詞, EMPH: emphatic 強調, F: feminine 女性, 1: first person 一人称, HON: honorific 敬称, INTJ: interjection 間投詞, M: male 男性, NEG: negation 否定, NUM: numeral 数辞, PTCL: particle 小辞, PASS: passive 受身, PRF: perfect パーフェクト, PL: plural 複数, POSS: possessive 所有, Q: question marker 疑問マーカー, REL: relative 関係詞, RES: resultative 結果, 2: second person 2 人称, SG: singular 単数, 3: third person 3 人称, TOP: topic 主題。

参考文献

Hoàng Trọng Phiên.1991. *Từ điển giải thích hư từ tiếng Việt*. 東京外国語大学。

Nguyễn Anh Quế.1988. *Hư từ trong tiếng Việt*. NXBKHXH. Hà Nội。

Nguyễn Đình Hoà.1997. *Vietnamese: Tiếng Việt không son phấn*. John Benjamins Publishing Company。

宇根祥夫.1997. 『初めて学ぶベトナム語』. 語研。

讃井綾香.2017. 「ベトナム語の分裂文に関する研究」, 『日本言語学会大 155 回大会発表用原稿』, pp.47-52。

例文引用元

Nguyễn Nhật Ánh.2010. Tôi thấy hoa vàng trên cỏ xanh (草原に黄色い花を見つける) . NXB Trẻ.

執筆者連絡先 : pttthao@ufl.udn.vn

原稿受理 : 2020 年 3 月 2 日